



社協だより



葛城保育園
きりん組
(5歳児)

66年の永きにわたる葛城保育園の最後の卒園生のみなさん



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。



会長就任のあいさつ

築上町社会福祉協議会

会長 中村 信雄

春暖の候、時下ますますご清
祥の段、お慶び申し上げます。
町民の皆さまには平素から格別
のご高配を賜り、厚く御礼申し
上げます。

急報ではございますが、社会
福祉協議会の内藤会長が1月に
逝去されました。5期10年間の
成果は素晴らしいものでありま
す。後任としまして2月1日の
理事会におきまして会長の選任
をいただき引き受けることにな
りました。故内藤会長の理念を
引き継ぎ、多様化し、複雑なニ
ーズに応えるよう、役員と職員
一同尽力していく所存でありま
す。

今後の施策として、時代の変
遷を考慮しながら改革しなけれ
ばならず、
1. 介護業務廃止に伴う対応。

2. 役場庁舎建設に伴う、セン
ターの一本化と付属業務の効率
化を図る。

3. 少子高齢化の中で児童館、
学童保育、高齢者福祉の充実。

4. 障がい者福祉、差別の解消、
その他の福祉の充実だと考えて
おります。

本会の経営原則である、社会
福祉事業の主たる担い手として
ふさわしい事業の推進を図り、
積極的に提供することを踏まえ
たうえで取り組みます。

町民の皆さまには、これまで
以上のご理解と、ご支援を賜り
ます様お願い申し上げます。
就任の挨拶といたします。

去る、平成30年1月22日に
本会前内藤会長がご逝去され
ました。心より謹んでご冥福
をお祈り申し上げます。

広報部会 より

福祉入門教室に参加して

広報部会 井上 孝之助

社協では、この時期毎年「暮らしに役立つ住民福祉講座」を開設している。この度、この講座の取材ということで、眞武純哉先生の講座に参加した。先生は終活パートナー九州代表で、二回に亘る終活の話があった。以下、講座を要約して報告します。

人間、始まりと終わりがある。始まりが自分の意志と関係なくやって来たように、終わりもまた意志なくやって来る。終りの前に、思考や判断が衰えたり停止したりする可能性もある。その結果、残された家族に迷惑をかけることとなる。そのようなことの起ころぬよう、元気なうちに行う活動を終活という。具体的には、エンディングノートの作成である。様式にはいろいろあり、書店でも販売されている。基本的な内容は、自分のこと、資産のこと、親族のこと、医療・介護の

こと、お葬式・お墓のこと、遺言のこと、と盛りだくさんではある。書きやすいところから書く。歳をひとつとるたびに、書き換えは自由自在である。作成のメリットとしては、自分の意志が家族に伝わり、結果として、今をより良く生きることになり、老後の生活が前向きになる。また遺産相続のトラブルが回避できる。相続のトラブルは遺産の額の多寡に関係なく起きているとのこと。

講座の内容を限りある紙面で十分お伝えできませんが、この福祉講座は今後も続きますので、みなさんの参加をお待ちしています。私も実は、数年前にノートを買ったが、そのままである。この機会に再度想いを新たにしている。



寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に対して厚く御礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。

(平成29年12月21日～平成30年2月19日受付分まで掲載)

香典返し

◆椎田地区

(湊 南 東)

靖 男様 (亡妻チヨ子様)

(椎田西)

西川 真美様 (亡母章子様)

(三 又)

三 又 正夫様 (亡母秀子様)

(三 又)

三 又 康隆様 (亡父毅様)

(白 田)

白 田 純子様 (亡夫聰様)

(宇留津)

高橋 和子様 (亡夫通夫様)

(加 来)

加 来 雅美様 (亡母すみ子様)

(佐 野)

佐 野 実弥子様 (亡夫義昭様)

(角 本)

角 本 壽様 (亡父仁一様)

(今 津)

今 津 加藤 善弘様 (亡母壽子様)

(西八田)

西八田 加来 三昌様 (亡母ヤス子様)

(上岩丸)

上岩丸 中江 恵美子様 (亡夫秋吉様)

(今 川)

今 川 邦晴様 (亡母和子様)

(下岩丸)

下岩丸 山中 トシ子様 (亡夫一三様)

(下白奈古)

下白奈古 田畑 一己様 (亡妻多恵子様)

(小 原)

小 原 宮野 純二様 (亡義母富永桂子様)

(上り松)

上り松 宮本 久美子様 (亡夫隆輝様)

一般寄付

横山 之年様

築上町物産館 メタセの杜様

(松鳳山関サイン会・握手会)

實成寺寒修行団様

〈赤い羽根募金〉

築上町手をつなぐ親の会様

〈歳末たすけあい募金〉

豊前ライオンズクラブ会長 渡邊哲也様

(櫛原) 古寺 ミツヨ様 (亡夫吉延様)
(松丸) 林 素直様 (亡妻トキ子様)
彦面 立身様 (亡母シズ子様)

ちくじょう子ども食堂へ食材等のご寄付をいただきました (平成29年12月21日～平成30年2月19日受付分まで掲載)

- 川端 洋子 様 ●安部味噌製造所 様 ●一心ノ会 様 ●梶村おさかなセンター 様 ●ワークランド・こすもす 様
- 築上町シルバー人材センター 様 ●築上町物産館メタセの杜 様

歳時記

三月 草・木・花

たんぽぽ 蒲公英 春の花がいつせいに咲き、花をもとめて蝶や蜂が舞う。

明るい春の日をあびて道端や空地などいたるところに咲いている。日が沈むころや曇天の日には花をつぼめる。

別名Ⅱ乳草

名前の由来Ⅱ諸説ありますが民俗学者柳田国男先生は鼓を打つ音のタンポンポンよりついたとしている。花の茎を短く切つて両端を裂き水に浮かべると、そつて鼓によく似た形になるとのこと。子ども達がそれをタンポンポと呼んでいるうちにタンポンポになったという。昔の子ども達は和楽器の鼓と親しかったのですね。

乳草は葉や茎を折ると白い乳汁が出るため。

特徴Ⅱセイヨウタンポポとニホンタンポポがあり、セイヨウタンポポは総苞片(がくにあたる部分)が外側に反り返っている。関西以西は白花、関東には黄色が多いので白花をカンサイタンポポ、黄色をカントウタンポポと呼んでいるとのこと。種類は多い。家の周りには黄色が多い。

食用Ⅱ葉は茹でて灰汁を抜き、浸し物や和え物に、花は漬け物、根は細切りにして混ぜご飯やきんぴらなどにする。

花ことばⅡおもわせぶり
方言Ⅱ岩手、仙台地方 デデツポ その他各地でクジナ、タンポ、タンポコ、タンポナ、クズナなどの愛称で親しまれています。

花の季節、お出かけの方も多いかと思えます。ご自愛の上お元気にお過ごし下さいませように。



(文とイラスト) 広報部会 大森 キヨ子

役に立つ終活について専門家が詳しく説明!

日時

3月10日(土)

入場無料

10:00~11:30

場所

築上町椎田社会福祉センター
「自愛の家」

終活セミナー

共催：終活・相続支援センター豊前築上（司法書士・行政書士・高瀬事務所内）
築上町社会福祉協議会



第1部 終活ってなんだろう

10:00~10:50

講師：内藤 仁美 氏（終活カウンセラー）

終活って何だろう？今、終活が必要な理由とは…。終活についてのあれこれを楽しく一緒に考えていきましょう。

内容

第2部 相続の基礎

11:00~11:30

講師：高瀬 忠通 氏（司法書士）

「相続」についての基礎部分を、具体的な事例を交えて、一般の方々にも分かりやすい言葉で解説いたします。



定員

80名

※エンディングノート
を配布します。

申込

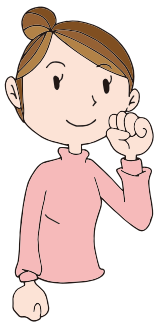
築上町社会福祉協議会 Tel56-2223（事前予約必要）

平成30年度

入門手話講習会 受講生募集

協力/築城手話の会

主催/社会福祉法人 築上町社会福祉協議会



日時

平成30年4月5日～8月23日 全20回 毎週木曜日

4月5日～26日：19:00～20:00/5月10日～8月23日：19:00～21:00

場所

築上町椎田社会福祉センター「自愛の家」

定員

20名（定員になり次第締め切り）

申込み

3月1日(土)から4月3日(木)までの間(土日祝は除く)電話にて申し込みを受け付けます。
築上町社会福祉協議会 ☎56-2223

参加料

500円

受付時間

8:30～17:00

講師

町内在住言語聴覚障害者

日時
3/4回
10時～15時

場所
築上町
児童館
駐車場

第16回 築上町子どもフェスティバル

春まつり

ふれあい動物園が
やってくるよ!!

美味しい出店コーナー♪

体験コーナー♪

- ★はたらく車がやってくるよ!
- ★木工や粘土細工、バルーン

楽しいステージ♪

- ★椎田めぐみ幼稚園の子どもたちによる合奏
- ★葛城保育園の子どもたちによる和太鼓
- ★椎田コミュニティー倶楽部によるヒップホップダンス
- ★キッズアダンス Happiness によるチアダンス
- ★築上町少年相撲クラブによる土俵入り
- ★築上西高弓道部による射法実演
- ★のぼるとちくまの築上ラップダンス 他

今年も最後に
おもちゃをまくよ!!

主催：築上町子どもフェスティバル実行委員会／問い合わせ：築上町児童館（築上町湊1280-1）



ご自愛の上、元氣にお過ごし下さい。
社協の新年度事業や広報誌にご意見やご投稿をよろしくお願ひします。

今年になり、被害者の皆さんが一日も早く普通の生活が出来ますように祈ります。また、県内では風邪の患者が多いのとこの。

今年冬の冬は異常気象で寒波が日本列島を襲い、各地で被害が出ておりますが特に山間部や北陸ではたいへんな被害が出ています。

編集後記
広報部会
大森キヨ子